

社協だより

かしわ

2017年 秋号 NO.71



せせらぎ公園コンサート 関連P5

発行者：生坂村社会福祉協議会 TEL69-3000 FAX69-3091
E-mail：info@ikusaka-shakyo.or.jp

印刷：有限会社花岡印刷



社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

地域支援

もみじのトンネル

10月

「もみじ湖」と呼ばれる箕輪ダムは、名称の通り一万本余りのもみじが周辺に植えられています。

今回はこちらを野外散



策の場所にしました。

台風一過の襲来で雨に見まわられた班もあり残念でしたが、徐々に色づいていく風景の移り変わりは天候を問わず見栄えのするもので、着実に冬に向かっての序章を表現していました。

参加者は満足されていました。

男の簡単手抜き料理！

9月14日

今年度最初の「いくさか男塾」では、参加者に、あつと言う間に出来る料理を作っていたできました。

奥さんが体調を崩して家事が出来なくなる時もある・・・そんな時に役立てて頂ければと「手軽に出来る男の料理」を作ってみました。

今回挑戦した料理は、市販の



(切り方はこれでいいかな)



(おいしそうに出来ました)

料理の素を使って、用意した食材に一手間かけるだけの簡単なものでした。

卓上コンロの火種で十分な事や説明通りに作ってあげれば、仕上げは味付けまで完成してしまう優れものでした。完成時にはそれなりの料理がテーブルに並べられ、レストラン並みのメニューの出来栄でした。もちろん味もなかなかのものです。

この経験を生かして今後の活躍に期待したいと思います。

予防教室で楽しく！

6月・11月

年に2回実施している寝たきり予防の運動教室では下里泰伸先生に講師を努めていただきました。

毎回道具を持ち込んで、身体に対しての興味を違う角度から教えて頂けて、利用者も満足しています。

11月の教室ではストレッチポールの上に仰向けに寝てバランスをとる体験をしました。本来は筋肉を鍛えるために利用する



(まだまだ若いですね)

(なんと器用でしょう)



ようですが、この教室ではリラックスするためにこの道具を紹介していただきました。

健康を保つには脚から鍛えることが大切だそうで、足指を使って細かい動きをすることもプログラムに入れていただきました。足の指を使って紐を結ぶトレーニングや足の指を動かして前に進む事も体験してみました。(なかなか難しいですが)

ラテックスバンドでの負荷運動は定着していて先生の教室が無いときも必ず行うようにしています。

役員改選

任期満了に伴い、役員改選が行われました。地域に根付く社協作りにご尽力をいただけますようお願い致します。

理事

会長 平林 敏生
副会長 大澤 彰治

高野 茂吉
瀧澤 龍一
平林 俊子
腰原 幸朗
望月 典子
牛越 宏通
藤原 久紀
吉澤 弘迪
池本 貞夫

監事
〃
(順不同敬称略)

任期 平成29年6月22日～
平成31年度最初の定時
評議員会終結の時



評議員

久保田茂樹
降幡 亨
藤澤 博文
牛澤 行雄
甲斐澤一美
藤澤千万喜
山本 節夫
丸山 政宏
牛越 猛
太田 譲
野澤 明子
藤澤 澄廣
奥野末枝子
市川 廣美
吉澤 禮一
牛越 武男
川又 観弘
坂爪 基浩

任期 平成29年4月1日～
平成33年度最初の定
時評議員会終結の時

成瀬政博原画作品展

7月

成瀬さんは週刊新潮の表紙を担当している方で、松川村に住居されています。

今回は大切な原画を沢山、デザイナーの交流室に一ヶ月ほど展示して頂く事ができ、近くで立派な作品を拝見することが出来ました。

展示された作品はごく一部でしたが心温まる独特なタッチで鑑賞に訪れた方は満足していました。成瀬さんの個人美術館が穂高に開設されていますので興味のある方は尋ねてみては如何でしょうか。



作品1



作品2

まんじゅう作り

9月

敬老週間にはデザイナービス利用者の皆さんで手作りのまんじゅうを作ってお祝いをしました。

ナスの餡を詰めて形を整えていきます。女性の皆さんは慣れた手つきで丸めていきます。慣れている様でも仕上がる個性的な形のまんじゅうがいくつも出来上がっていました。

自分で作ったまんじゅうが分

かるように赤や緑の食紅で名前を付けてから蒸上げます。しばらくすると、ほかほか熱々・つやつやの出来上がりになって表れました。

餡がはみ出ることもなく、いい形になって直ぐにでも口に入れたくなるよう美味しそうなまんじゅうでした。

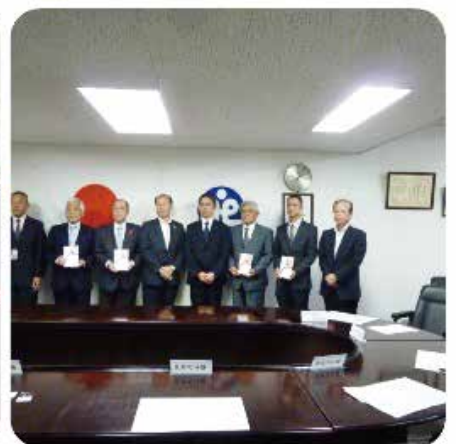
敬老の日の思い出になるようなまんじゅう作りに、参加者の皆さんは満足していました。



(手先は器用です)



(県社協で目録を受けとる)



車椅子の贈呈

10月17日

長野県生命保険協会より車椅子を7台頂きました。使用頻度が高く老朽している物も多いので、大変嬉しい贈り物でした。利用者の皆さんにも安心して利用して頂けます。



流れる邦楽の調べ

9月7日

日本古来の楽器の音色が高齢者生活センターのホールに響きました。

今回の企画は箏・尺八の演奏を中心にじっくりと聞かせる演出でした。

出演された皆さんは、松川村を中心に各地で活躍されている「有明山語りの会」の皆さんです。

せせらぎ公園コンサート



なかでも12弦の箏は奏者も少なく存在も貴重な様で、なかなか演奏を聴く機会も少ないとの事でした。
独特な玄の調べや連弾、尺八を加えてのアンサンブル、また演奏に合わせて会場に訪れた40名余りの皆さんとの合唱などで盛り上がりました。

(真つすぐボールが飛びますように)



グラントゴルフの推進

10月19日

長寿会連合会では昨年よりマレットゴルフに変わって「グラントゴルフ」への変革を行っています。近隣町村でもゲームが盛んになってきており、北部ブロックの大会も開催される事も多くなりました。

昭和57年に生涯スポーツ推進事業の一環として考案されました。

このスポーツは身近にある広場や公園、グラントで出来るルールが簡単で誰もが取り組める事が良いのではないのでしょうか。

開催された日は悪天候の雨降りでしたが、やまなみ荘の室内グラントにコースを作り(狭いので8ホール)50名余りの方が参加して行いました。正規のスコアーを付けることは出来ませんが、練習としては大きな成果を上げられたようでした。



(さて、どうしようかな)

地域で暮らす

7月

住み慣れた地域で、元気でいつまでも暮らしていける事が一番と誰もが思っています。そんな気持ちの後押し出来るサービスマや助言をして地域が少しでも活性化できればと、暮らしの中での皆さんの意見を聞きたく地域包括センターと連携して、元気塾参加の皆さんにアンケートを行いました。

また、カードを使って、困っていること希望していることなど



(じっくり考えて吟味)



(このカードは必要だね)

をゲーム感覚で拾い集めていくことを行いました。

結果を見てみると様々なニーズがありました。 「雪かき」「ゴミだし」など身近な事でも、高齢になって体力の衰えから力の要ることが出来ないケースが多く見受けられました。

また、バス路線の減少や商店の消滅など環境の変化が生活との隣り合わせになっていることについて、どう対応していくか多くの意見がありました。

災害福祉学習まとめ

11月10日

本年度計画した災害についての学習のまとめを9月の「かしわ祭」に発表しました。携わった社協でも成果を見ていただきたいとの事で、元気塾の場所で再現していただきました。

現地での情報収集や区長さんからの説明を踏まえて、感じたことや疑問点を横造紙に地図を交えて描きだしたり、パワーポ



(炊出し体験の準備中)



(元気塾での発表)

イントで作った資料をスクリーンに映し出していただきました。

この日は学習の対象になった古坂地域の方も参加されていて、自分の暮らす地域を実際に訪れて取り上げてくれ、中学生なりの目線で研究、学習された事に感心していました。

この体験が災害の折には少しでも役立てば、学習の甲斐があったのだと思います。でも役立つ機会はない方がいいのに決まっています。

ご苦勞様です

毎週水曜日の配食サービスは調理、配達にボランティアの方が活躍されています。過疎地、ひとり暮らしなど地域の事情も重なって利用される方が増えています。

調理された弁当を地域を良く知る皆さんが配達して頂ける事で、元気に生活されているのかなどの情報も確認できる貴重なサービスです。これからもご協力を宜しくお願いいたします。



(配達の準備をするボランティアさん)



研究しています

ヘルパーステーションで勤務しているヘルパーさんは、毎日忙しく利用者さんの自宅を訪問して料理や洗濯、オムツ交換など様々な支援をしています。

なかでも料理作りは利用者様々の要求や好みもあり大変な苦勞なのだと思います。

そんななか時間を見つけて、ヘルパーさんが新作メニューの勉強をしました。時間をかけずに簡単に出来て美味しそうな副菜を何品か試してみました。

交流しました

9月14日

元気塾の利用者と小学校2年生の交流をしました。

坊主めぐりなどのカードゲームで楽しんだ後は、勉強？の時間です。プリントの問題に鉛筆を握って解答するのは皆さん何十年ぶりではないでしょうか。

算数は計算問題で国語は漢字の問題でした。漢字の問題は「へん」に「つくり」を付けて漢字を完成させる問題でした。皆さんは「ごんべん」の漢字、いくつ分かりますか？



(真剣にとりくむ利用者)



(演劇のひとつま)

映画と演劇

7月27日

生坂女性の会が企画した親子劇団「こまねずみ」の楽しく笑える舞台公演と映画「人生、いろどり」の上映をやまなみ荘大ホールで行いました。

地域での映画上映は最近少なくなってきた来ましたが、小さな町で起こった奇跡の実話を来場された皆さんは鑑賞して笑や感動の時間を過ごされました。

*この企画は共同募金の配分金を使用しています。

掲示板(報告、お知らせ)

平成29年度「日赤活動資金」の報告

	件数	金額
継続的な支援	228	148,500
支援	360	181,100
合計	588	329,600

5月におりました、日本赤十字社活動資金の集計です。

*社協だよりかしわはホームページからもご覧いただけます。ホームページには日々の出来事も掲載されていますので是非、ご覧ください。

平成29年度「赤い羽根共同募金」速報値

	件数	金額
戸別募金	645	639,100

10月におりました戸別募金の金額です。ご協力感謝いたします。目標額は700,000円です。募金額の多くは配分金として還元されますのでご協力をお願い致します。

ありがとう



寄付

6月	藤原 明彦様	50,000円
8月	日本禁煙友愛会生坂支部様	50,000円
9月	匿名	50,000円
10月	赤とんぼフェスティバル売上金寄付	
	匿名	13,000円
11月	生坂村民ゴルフ大会	30,700円
	生坂村民生児童委員協議会様	22,722円

その他お米や野菜、果物なども沢山ご寄付いただきました。

*ご協力いただきましたご好意は福祉事業に有効に利用いたします。

11月19日に高齢者生活福祉センター増築工事の起工式・地鎮祭が行われます。ボランティアの皆さんにご協力いただき整備して頂いた公園が縮小されますので、今後の整備については検討して通知いたします。

編集後記

あっという間に季節が変わり、暖を取る季節に変わりました。インフルエンザに気をつけて、ご自愛してください。